

11
月号

第358号

いっしん

平成26年(2014年)

なよ竹の
直ぐなる姿
女氣と
心こまかに
家を修めむ

甘木親教会
初代親先生み歌

発行：金光教加治木教会 〒899-5213 鹿児島県始良市
加治木町朝日町130発行責任者：矢野文枝 TEL 0995-622895 /FAX 020-4665-5653
Mアドレス konko.m.kajiki@ksj.biglobe.ne.jp (HP)http://kajikikon.konjiki.jp/ 《HPはカラーです》



教祖ご生誕二百年 御本部生神金光大神御大祭

参拝

実りの秋を迎えた、九月二十七日
(土)・二十八日(日)、教祖様ご生
誕二〇〇年のお年柄の、御本部生神
金光大神御大祭に参拝させていただきました。

今回は鹿児島教会と合同で、レン
タカーのマイクロバスを準備し、参
拝させていただきました。

ご霊地では、幸いにも光風館に予
約ができ宿泊させていただきましたこと
ができましたので、二十七日の金光様
お退けお見送りができ、夜の教話を
拝聴し、または吉備舞の夕べを鑑賞
させていただきました、お出ましのお迎え
もおかけを蒙らせていただくことが
でき、いっそう充実した御本部御大
祭参拝となりました。

教祖様奥津城はじめ各奥津城もゆ
っくりと参拝させていただくことが
でき、教団墓地(ご三代以後の歴代
金光様ご家族の奥津城)では、加治
木教会の参拝者一同で記念写真も撮
っていただきました。

御本部生神金光大神御大祭参拝…P1
「不幸の原因」…P4

お知らせ…P5

愛西集会だより…P2~3
教会行事…P6

て、金光教の信心をしていたことで、びっくりしたと思います。久治、敏秋と力を合わせて助け合って、信心を続けて難儀なことも乗り越えて行って下さることをお願いします。…」

とお話しさせていただくことができました。

青木家の感謝祭は、四十三年前に結婚して主人の実家を出て、当時参拝していました草津教会の先代の先生に青木家の先祖の霊祭として感謝祭をお仕えしていただいていたから、佐屋教会では向江先生にお仕えしていただき、今年までずっと続けさせていただいています。

その中でも、今年の感謝祭は、青木家にとって広大なおかげを蒙らせていただくことができました。

去年の感謝祭の頃には、敏秋の次男輝竜ちゃんが、一昨年(2014年)の十二月に五四グラムという超未熟児で生まれたために入院中でしたが、変化や手術があるたびに、ひとつひとつ名城教会へ電話で御取次をお願いをさせていただき、金光様、教会長先生の御祈念を頂き、おかげを蒙りお育て

を頂くことができました。

良い病院と良い先生方に出会わせていただき、今では輝竜ちゃんも大きく元気にお育てをいただき、七一五グラム(平成二十六年六月)とならせていただきました。

この輝竜ちゃんが未熟児で生まれたことも、最初はびっくりしましたが、何か深い願いがあったので、一心に祈らせていただければ必ず立ち行くようにして下さい。直して信心に努め一心に祈らせていただきました。

その頃(2014年)で今も忘れられないことがいくつもあります。

保育器の中で育っている輝竜ちゃんのことについて、純子ママから電話で「今日初めて泣き声を聞きました」と連絡があったときはとても嬉しく有難く思いました。

また、病院の看護師さん方が「お母さんがいつも明るくしてくれているので助かります」と言ってくれたことです。

また、担当して下さる先生方が「小さい体でよく頑張ってくれて、奇跡

だ」と言ってくれたことです。

このことを通し、敏秋・純子ママ夫婦が「多くの人たちに助けられ親切にしてくださいいただき感謝している」と言っていたことがとても有難く思えます。

そのような中に、息子や孫たちが教会に参拝できるように、長男久治のところの孫も高校受験の際に進んでお取次を頂くことができるようになり大変有難いことであります。

教会長先生がいつも言ってく下さることは「おかげを頂いたと言って安心するのではなく、これからも御取次をさせていただいて、当り前に元気なときのお礼を申して、次のおかげを頂いて行かねば」とのお言葉です。

私共夫婦も、息子たちも、金光様・教会長先生方が、日々お祈り下さっていることをシッカリと受けとめさせていただき、一回でも多く教会にお引き寄せを頂き、信心が続いて行くことを願っております。

(おわり)

不幸の原因？

不幸は予期せぬ時に予期せぬ具合に起こってきます…。なぜ不幸が起こってくるのかを信心の上でみ教えになられてあるところがあります。

…〇…〇…〇…

天地が開けたそのはじめより永遠無窮に、親神様は、日々夜々寸暇のお休みもなく、働きどおしにお働きください、お守りどおしにお守りください、氏子のために、海には海の物、川には川の物、野には野の物、山には山の物と、無限に万物を産んで育て、恵み与えてくださり、しかも、人間は生物中一番尊い、一番幸福な生活を営ませてくださっているのに、その道理をわきまえないから、ここにも、人の不幸の原因がある

(安武松太郎師教話集 第七集 54頁)

とみ教えになられています。

私たちは、世の中を闊歩できるときに、健康もお金も命も、いつの間にかへあるのが当たり前」というように思いがちです。

へ自分に備わっているものは自分の物で、どのように使おうと、人に迷惑さえかけねば、自分の勝手であらう」と多少なりとも思いがちです。そうして、その考え方を省みようとしません。

しかし、大病をする、事故に遭う、とうてい解決ができない大問題を抱え込むことなどあると、やっと振り返ってみたり、胸に手をあてて考えてみたりできるようになります。そうして、金光教祖様のようにへ実は、人間は自分で生きているのではない計り知れない親神様のお恵みと親心に守られ育まれ導かれていたのだ」ということがわかって行くと、不幸の意味合い、原因、その不幸な事柄にこもる神様の深い思し召しが変わり、幸せへの展開ができて行くでしょう。

そのことを「心の眼が開ける」とも、生きる姿勢としては「自分中心の生き方から、親神様のお立場に立

った生き方へ変わる」とも教えられています。

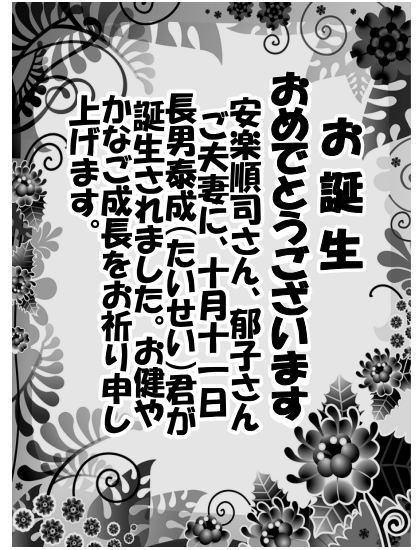
私たちは、天地という広大なお恵みの中に、人間を頂点とした生き物全般に大いなるお働きをお恵み下さっている立場をわきまえず、自分中心・自己中心・自分勝手な生き方や振る舞いをして、天地のお恵みを受ける受け皿を手放して、天地のお恵みに枯渇してしまうことがあり、その状態が不幸そのものでしょう。

静かに自分を省みてみましょう。計り知れない広大なお恵みに生かされて生きているのですから、そのことに心の眼を向けてみましょう。

そうして、現在の物の見方・考え方・価値観を見直してみてもう良いでしょう。

すべてが「あたりまえ」「当然」ではなく「ありがたい」「賜りもの」というように、見方・考え方を變えて、少しずつでも幸せになつて行きましょう。





お誕生

おめでとつございます
安楽順司さん、郁子さん
ご夫妻に、十月十一日
長男泰成(たいせい)君が
誕生されました。お健やか
なご成長をお祈り申し
上げます。

故矢野サダ子親奥様

二年目の立日

十月三日、加治木教会 前教会長婦
人 矢野サダ子真心白萩大刀自之霊
神の二年目の立ち日を迎えました。
午前十時から御祈念を仕え、参拝
者一同でご霊前に玉串を奉奠させて
いただきました。



訃報

霧島市隼人町在住の前田シツさん
(徳永睦美さんの実母)が、十月十
三日、九十四歳にてお困替えされま
した。
霊様のご安心とお道立てをお祈り
申し上げます。

あしあと

加治木教会行事記録

10月

- 1 (水) ●報徳月例祭 10時半
- 3 (金) 矢野サダ子大刀自 立日御祈念 10時
- 9 (木) 斎掃御用 10時
- 10 (金) ●生神覚 月例祭 10時半
●大神様
- 12 (日) 人吉教会御大祭 11時
- 19 (日) 多良木教会御大祭 11時
- 21 (火) 斎掃御用 10時
- 22 (水) ●月例祭・共励会 13時半
- 25 (土) 甘木親教会 記念祭第①日
- 26 (日) ●甘木親教会 記念祭第②日 参拝
- 31 (金) 上荒田教会御大祭 11時
斎掃御用 10時

ご霊神様のお立日

十一月

- 小坂道夫之霊神・9日・平成24年
- 中村光志之霊神・12日・平成19年
- 大重為昭之霊神・13日・平成12年
- 吉屋アイ之霊神・14日・昭和56年
- 瀬尾清博之霊神・17日・昭和49年
- 大重愛子之霊神・20日・平成2年
- 中村ハル之霊神・21日・大正7年
- 桐野ハル之霊神・21日・昭和63年
- 金竹ナミ之霊神・24日・平成19年



「先祖のご霊神様の、現世・幽冥(かくりよ)での
お働きあつての今日の私たちであります。
立日の月には、故人を偲び、玉串を奉てんして
お礼を申し上げます。
教会では、十日の月例祭で、霊前での玉串の
奉てんを準備しています。」

十一月八日(土)午前十時半より
月例祭に併せて

立教記念祭
新穀感謝祭 奉仕

十二月三日(水)

出発午前七時半 帰着午後六時頃の予定

甘木親教会

生神金光大神御大祭 参拝

御大祭・記念祭・式年祭

【11月】

- 9 (日) 西鹿兒島教会御大祭 12時
- 16 (日) 鹿兒島教会御大祭 11時
- 23 (日) 俵積田教会記念大祭 11時
- 24 (祝) 大口教会御大祭 12時

加治木教会 バンド練習会

〈毎週水曜 午後7時半より〉

十月二十二日の、感謝パーティーで
演奏を披露させていただきました。
それぞれの行事に、今日おかげを
蒙らせていただいている御礼の心
を現わさせていただきます。

教会行事

11月

- 1 (土) 月例祭・御用奉仕 10時半
- 2 (日) ●加治木教会御大祭 11時
- 6 (木) 連合会執行部会 10時半
- 7 (金) 斎掃御用 10時
- 8 (土) ●生神金光
大神様 月例祭 10時半
- 併せて 立教記念祭・新穀感謝祭
- 9 (日) 西鹿兒島教会 御大祭 12時
- 新田原教会 御大祭 (教長) 12時
- 16 (日) 鹿兒島教会御大祭 11時
- 20 (木) 斎掃御用 10時
- 21 (金) ●月例祭・共励会 13時半
- 23 (日) 俵積田教会 記念祭 11時
- 24 (祝) 大口教会御大祭 12時
- 30 (日) 斎掃御用 10時

※11月は、

10日の月例祭が新田原教会の
御大祭のため、8日に、

22日の月例祭が俵積田教会の
記念祭のため、21日に、

日程が変更されています。

12月

- 1 (月) ●報徳月例祭 10時半
- 3 (水) 甘木親教会御大祭 第二日
- 4 (木) 甘木親教会御大祭 第二日
- 9 (火) 斎掃御用 10時
- 10 (水) ●生神金光
大神様 月例祭 10時半
- 11 (木) 連布教協議会 (鹿兒島教会) 10時半
- 14 (日) 御本部布教功労者報徳祭
- 21 (日) 斎掃御用 10時
- 22 (月) ●月例祭・共励会 13時半
- 感謝パーティー17時より
- 29 (月) 斎掃御用 10時
- 30 (火) ●越年祭 13時半

《未定行事》

※若婦人会・青年会



一月五日〜二月四日
寒中一斉信行

ご祈念・研修 午前五時二十分・午前十時
ご祈念のみ 午後四時・午後九時